

投資事業評価調書(新規)

課室名	道路建設課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	道路建設課長 河南 嘉彦 (尾原 勉)	内線	4 3 6 2 (4 3 7 6)
-----	-------	---------------------	------------------------	----	----------------------

事業種目	道 路	事業名	事業区間	総事業費	約3.6億円 (うち用地補償費 2.5億円)
		(一)大柳仁豊野線 県単独事業	姫路市豊富町御蔭～豊富		

所在地	着工予定年度	完成予定年度
姫路市豊富町御蔭～豊富	H16年度	H19年度

事業目的	事業内容等
<p>本路線は、加西市大柳町から姫路市豊富町を経て国道312号に至る東西の生活に密着した道路であるとともに、播但連絡道路(豊富ランプ)へのアクセス道路としても重要な路線である。</p> <p>当該区間は、幅員が狭小で大型車の離合が困難な上、通学路であるが歩道もなく人身事故件数も増加傾向にあることから、現道拡幅とともに歩道を設置し、円滑かつ安全な交通を確保する。</p>	<p>現道拡幅 L = 600m</p> <p>現況：W=4.0(5.0)m: 1車線</p> <p>計画：W=6.0(10.0)m: 2車線 + 片側歩道(2.0m)</p> <p>交通量(台/日)：現況 3,500 計画 5,500</p>

評価視点	評価内容
(1)必要性 安全・安心の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・豊富中学校への通学路であるにもかかわらず歩道がないことから人と車が混在している。人身事故も過去5年間で33件発生し、年々増加しているなど交通事故の危険性が極めて高いため、安全な通学路を確保する。 ・現道は、幅員狭小で大型車のすれ違いが困難である。沿道には工場・郊外型大型店舗が張り付き近年大型車交通量が増加している。また、バス路線でもあることから、円滑かつ安全な車両の通行を確保する。
くらしと交流を支える 地域ニーズ	<ul style="list-style-type: none"> ・国道312号の渋滞緩和に向け、播但連絡道路の利用増進を図るため、豊富ランプへのアクセス性を改善するとともに、沿線企業の活性化を図る。 ・豊富町連合自治会、関係自治会及び沿線企業連名による要望書が提出されている。
(2)有効性・効率性 有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・国道312号から本路線及び県道西田原姫路線を経て播但連絡道路豊富ランプに接続するアクセスルートの形成により、播但連絡道路が利用しやすくなり、慢性化する国道の渋滞緩和が図られる。 ・歩道設置により歩行者・自転車の安全が確保されるとともに、交通の円滑化による交通事故減少効果が期待できる。 ・費用便益費 B / C = 1.6
代替性	<ul style="list-style-type: none"> ・沿道の利用状況や比較的支障物件が少ないことを考慮すると現道拡幅が最適である。
効率性 (事業執行環境)	<ul style="list-style-type: none"> ・既存ストック(現道敷)を極力活用した整備により、早期事業効果の発揮を図ることができる。 ・地元自治会から安全な交通確保のため、歩道設置と合わせた現道拡幅整備が強く望まれており、事業実施に向けた地元の協力体制も整っており、効率的な事業執行が図られる。
(3)環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> ・円滑な交通流の確保、歩道設置による沿道の生活環境の改善が図られる。
(4)優先性	<ul style="list-style-type: none"> ・人身事故発生率が高い未改良区間の解消を図るため、地元調整を進めてきたが、地元の理解、協力体制が整ったことから平成16年度より事業着手する。